



食を通して未来を担う子供たちの成長を支えていく

芦北町立佐敷中学校 栄養教諭 櫻田 裕妃
(令和元年度採用)

「食」を通して子供たちに関わる日々は、とても慌ただしいですが、そんな忙しさも苦にならないくらい毎日が楽しく、充実しています。現在、私は、給食センターでは調理員の方々と安心安全な給食づくりを行い、学校では子供たちに食の重要性を伝えています。子供たちが食に関心を持ったり、心身の成長がみられたりした時の喜びは、何ものにも代え難いものです。栄養教諭は子供たちの命を預かる責任のある仕事で、それ以上に食を通して未来を担う子供たちの成長を支えていけるとても素晴らしい仕事です。これからも多くのことを学び、常に笑顔で子供たちに頼りにされる栄養教諭を目指したいと思っています。



生徒の目線になって授業を改善

熊本県立南陵高等学校 教諭 森田 淳
(令和元年度採用)

南陵高校に勤務して2年。生徒と楽しい時間を共にしながら教員として日々経験を重ねています。自分の思うような授業展開にならず、悩んだときもありましたが、先輩の先生から「あきらめずに生徒と向き合っただよ」と励まされ、「生徒がどこにつまずき、何を求めているのか」生徒の目線になって授業を改善できるようになりました。これからは、「球磨の地に人材の泉を掘る」という学校理念を大切に、生徒とともに地域課題の発見や解決につながる授業を通して、地域社会に貢献できる生徒を育てていきたいという思いを強くしています。



子供たちの豊かな生活の実現に向けて

熊本県立松橋支援学校 教諭 田上 和
(令和元年度採用)

子供たちと学校で過ごす日々は、喜びとやりがいに溢れ充実しています。授業は、子供たちの興味・関心を広げ、得意なことを活かしながら活動できるよう工夫・改善しています。私が担任している子供たちは思い通りに身体を動かしたり、言葉で気持ちを伝えたりすることは難しいのですが、視線や声、表情など自分なりの方法で表現することができます。言葉をかけた瞬間に私の目をじっと見て初めて返事してくれた時、言葉ではなく心で通じ合えたように感じ、胸に熱いものが込み上げました。子供たちの豊かな生活の実現に向けて「今」身につけるべき力を見極め、丁寧に細やかな指導・支援を行えるよう、子供たちと共に成長できる教師でありたいです。



くまもと県の先生になろう!

熊本県は、
教職員の
サポートが充実!

子供の笑顔が
大好き!

子供たちの夢の
実現に向けた
力になりたい!

地域との
つながりが深く、
やりがいがある!

県内の地域は
あたたかく
働きやすい!



熊本の目指す教育

熊本県教育委員会では、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、確かな学力、豊かな心、健やかな体などの「生きる力」を育み、子供たちが自らの夢の実現に向かって何度もチャレンジし、さらには一人一人の夢の実現が熊本の未来を創造する原動力となることを基本理念として、「夢を実現する教育」を推進します。

学校教育

熊本の未来の創り手である子供たちの学びについて示した「熊本の学び推進プラン」をもとに、子供を中心に、学校、家庭、地域、行政を含めた五者が連携して、熊本のすべての子供たちが、「学ぶ意味」を問いつつ、「能動的に学び続ける力」を身に付けることを目指します。

人権教育

同和問題(部落差別)をはじめとする様々な人権問題を解決し、人が人として互いに尊重される社会となるため、教育の根幹に人権教育を据え、幼児児童生徒にしっかりと寄り添い、一人一人を大切に教育を推進します。

社会教育の振興

「くまもと家庭教育支援条例」に基づいた家庭教育支援の充実にも努めるとともに、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた地域学校協働活動を推進しています。さらに、全ての県民が、生涯にわたって自ら学び、その成果を活用する、生涯学習振興の基盤強化を図っています。

文化の振興

熊本県の歴史と文化を、まもる、活かす、伝える学習を通じて郷土への愛情と誇りを育てます。熊本の文化財や優れた芸術文化に直接触れ、学ぶことで郷土を誇り愛するグローバル人材を育成します。

体育・スポーツの振興

県民すべてが、「する・みる・支える・知る」スポーツに親しみ、「スポーツによる人が輝く豊かなくまもとづくり」を目指しています。特に、学校における体育・保健体育の授業の充実と本県の指針に基づいた適正な運動部活動(中・高)の推進に努めています。

詳しくは、熊本県教育委員会HPを
ご覧下さい



くまもとの教職員像 ~「認め、ほめ、励まし、伸ばす」くまもとの教職員~

熊本県教育委員会は、次のような基本的資質と専門性を持った教職員の育成を目指しています。

教職員としての基本的資質

- 教育的愛情と人権感覚
自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員
- 使命感と向上心
教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員
- 組織の一員としての自覚
互いに情報を共有し、協力し合って組織的に課題に対応する教職員

教職員としての専門性

- 児童生徒理解と豊かな心
児童生徒との信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つけ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員
- 学習の実践的指導力
基礎・基本を習得させるための徹底した指導と児童生徒が自ら学び考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員
- 保護者・地域住民との連携
保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員

臨時的任用教員等の募集について

熊本県教育委員会では、市町村立学校及び県立学校で勤務していただく臨時的任用教員等(常勤講師・会計年度任用職員等)を随時募集しています。ご希望の方は、教育庁学校人事課、各教育事務所及び熊本県教育委員会のHP等から「熊本県市町村立・県立学校臨時教員等申込書」を入手し、必要事項をご記入の上ご提出ください(郵送可)。

[提出先]・市町村立の小・中・義務教育学校を希望される方は、教育庁学校人事課小中学校人事班及び各教育事務所
・県立学校を希望される方は、教育庁学校人事課県立学校人事班

熊本県教育庁教育総務局学校人事課

〒862-8609
熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
県庁行政棟新館7階
小中学校人事班 TEL.096-333-2695
県立学校人事班 TEL.096-333-2694



特色ある教育や、働き方改革について

熊本県では、特色ある教育の推進や、働き方改革を積極的に取り組んでいます。詳細は熊本県教育委員会のHPをご覧ください。



これは、本県教職員等の記事であり、2本の寄り添うようなラインは人の文字を表し、人と人の支え合っている様子を表現しています。右の金色のラインは、教職員の情熱や誇りを表したものです。記事を着用しその身分を明確にしながら、地域住民や生徒、保護者の厚い信頼を得るため、高い倫理観を持って職務に従事し、教職員等相互の協働を図っています。



熊本県の子供たちの未来を

育む喜び



山鹿市立三玉小学校 轟 佳士 教諭/平成30年度採用



人吉市立人吉東小学校 古賀 成美 教諭/平成30年度採用

それはきっと

想像以上

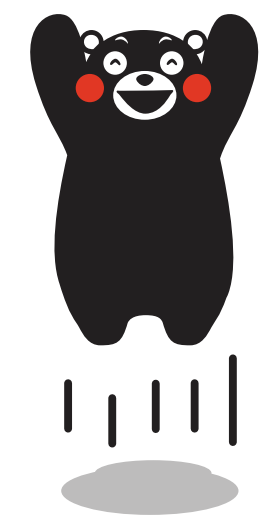
「先生」という仕事は、子供たちとともに成長することができる仕事です。

熊本県の子供たちの輝く未来を育む、その喜びは、きっと想像以上!

やさしさと強さ、情熱を持ったあなたの挑戦を待っています。

令和4年度採用

熊本県公立学校 教員募集



©2010 熊本県くまモン